

「研修会における感染防止対策についてのお願い」

鹿児島市薬剤師会（2020.8 作成）

（1）研修会当日において以下の場合には、受講をお控えください。

- ① 体温確認を行い、37.5℃以上の発熱があった場合
- ② 咳・咽頭痛などの風邪症状（軽度でも）や息苦しさ等があり、体調が悪い場合
- ③ 新型コロナウイルス感染症陽性者及び疑いのある患者との濃厚接触がある場合
- ④ 過去 2 週間以内に感染が流行している地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合 等

（2）来場及び受講中の注意点

- ①必ずマスクを着用し、手洗い・手指の消毒の感染予防に努めてください。
- ②会場内での受講者同士の大声での会話はご遠慮ください。
- ③座席には十分余裕があります、間隔を空けて着席してください。
- ④受付及びトイレ待ちなどを含め、人と人の距離を2mを目安として確保してください。
- ⑤受講中に37.5度以上の発熱などの体調変化が現れた場合は、すぐに帰宅していただき、医療的措置をとり経過を報告してください。
- ⑥接触確認アプリ(COCoA)のインストールをお願いします。



（3）来場者名簿の情報公開について

受講者に感染者が発生した場合には、受講者名簿を保健所等の公的機関に提供することがありますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

鹿児島市薬剤師会の研修会における感染防止対策

- 受講受付は事前予約のみとする。
- 講師・スタッフの検温並びに体調等の確認を行う。
- 会場の入室時チェックを行う。
- 会場の換気を適宜行う。
- 会場の席数は収容人数の50%以下とする。
- ソーシャルディスタンスを保つことができるような席の配置とする。
- 講師席は受講者への飛沫による感染リスクを配慮し、十分な距離を保つか、クリアパーテーション等を設置する。
- 入り口及び会場内に手指の消毒設備を設置する。
- 高度濃厚接触部位（演台、ドアノブ、手すり、マイクなど）を特定し定期的に消毒する。
- 案内に、事前の体温チェック、マスク着用は必須である事を明示する。また入場時の体温確認で37.5度以上の場合、マスクを着用していない場合について入場を認めないことも明示する。
- 受講中に37.5度以上の発熱など体調不調を訴えた場合は、即時に帰宅を促し、医療的措置をとるよう勧める。その後の経過の報告を求める。会場にいる受講者に、当該座席にいた受講者の体調不良を知らせ、注意を促す。体調不良者の席の周辺、移動した場所などを中心に消毒する。
- 受講者の名簿一覧を保管しておき、陽性者が出た場合は保健所など公的機関に提出することがあることを受講者に事前に知らせておく。